



地域の交流を促進

- 東京湾アクアラインが開通した後に、館山自動車道や首都圏中央連絡自動車道をはじめ、北関東自動車道、首都高速中央環状線等が開通し、首都圏のネットワーク機能がより一層強化。
- 今後も、東京外環自動車道、首都圏中央連絡自動車道の延伸により、ますます便利に。

首都圏の高速道路ネットワークが順次拡充し、機能強化が進展



アクアラインの開通前に既に開通していた区間

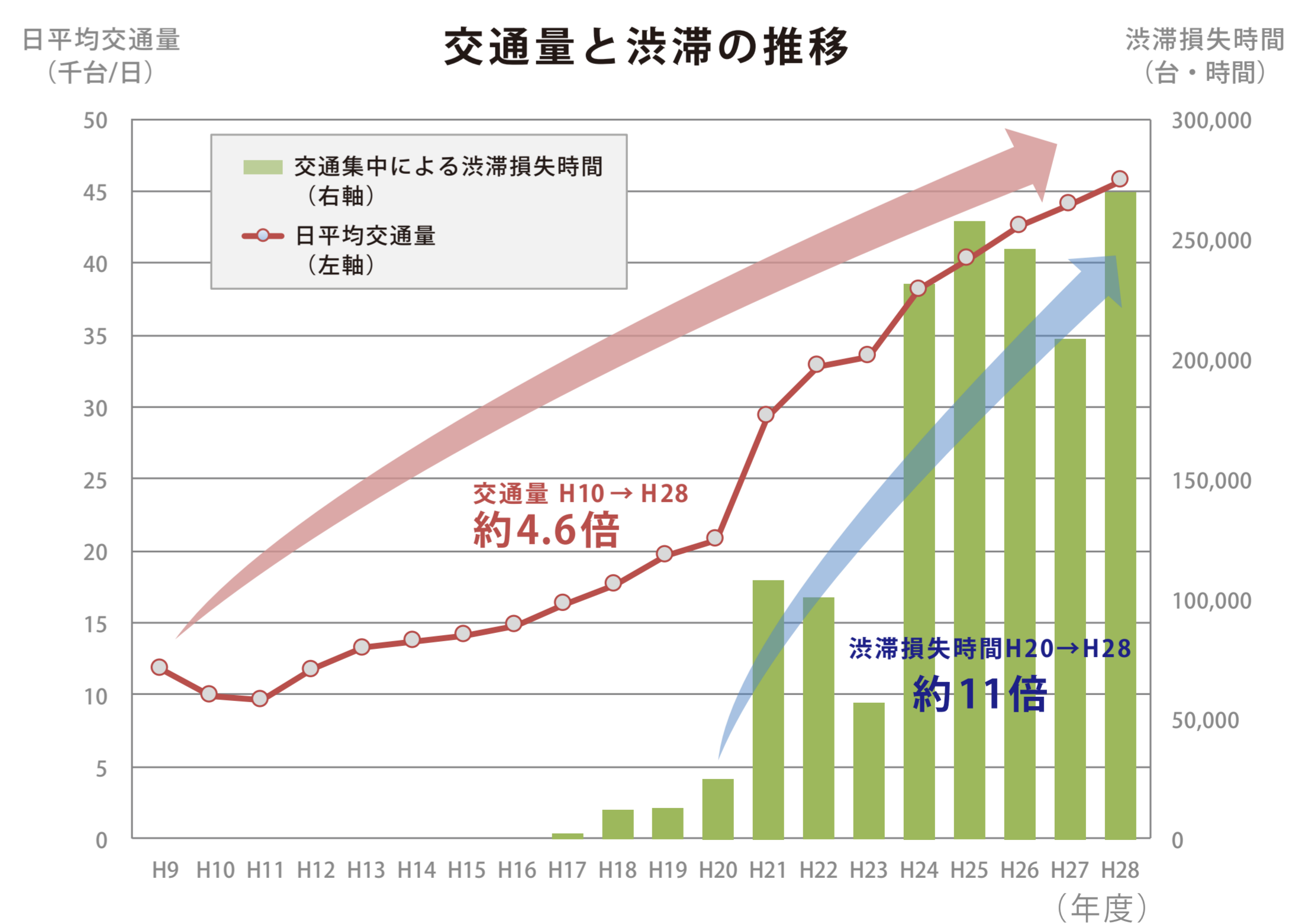
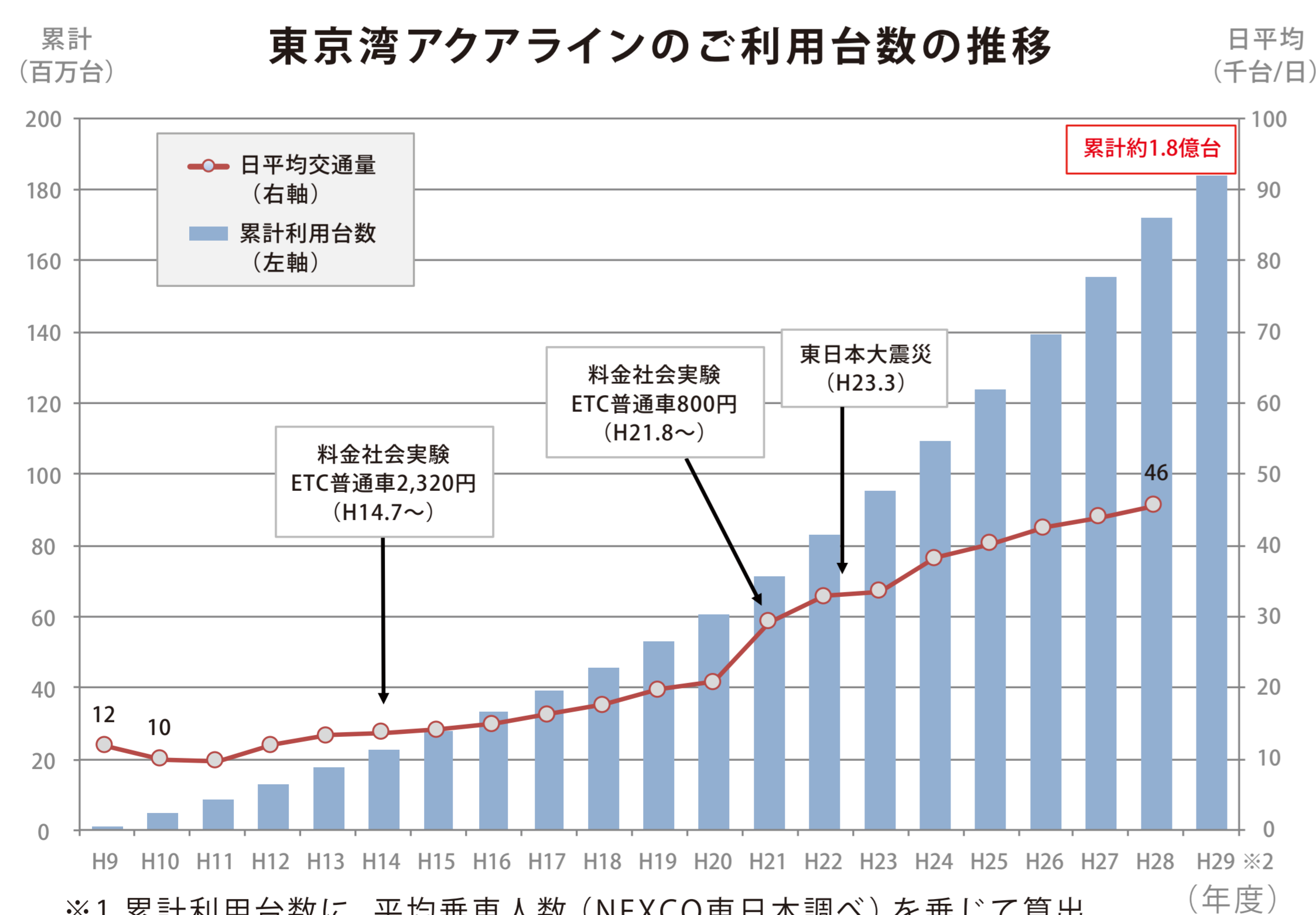
東京湾アクアライン (平成9年12月開通)

アクアラインの開通後に開通した区間

今後開通する区間 (事業中区間)

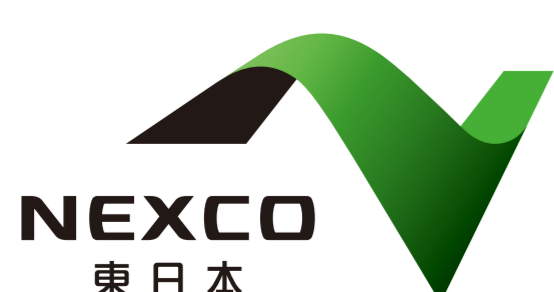
東京湾アクアラインは、首都圏において、京浜地区と房総地区を直結する機能や南回りバイパス機能など、地域の交流を促進する重要な役割を果たしています。

この20年間で約1.8億台、約6億人^{※1}がご利用。他方、渋滞も増加傾向。



※1 累計利用台数に、平均乗車人数 (NEXCO東日本調べ) を乗じて算出
※2 H29年度の累計利用台数はH29年11月までの実績値

あなたに、ベスト・ウェイ。



東京湾アクアラインが人と人をつなぐ! オリジナルアニメ「ありがとう20年、そしてこれからも」を今すぐCHECK!!

